

安全上の注意

新型モニタの機能

梱包内容の確認

モニタのセットアップ

ドライバをインストールする方法

モニタの調整

モニタの使い方

トラブルシューティング

技術的仕様

お手入れとクリーニング

環境保護について

ハードウェア保証

規制事項



hp L1510

D5062

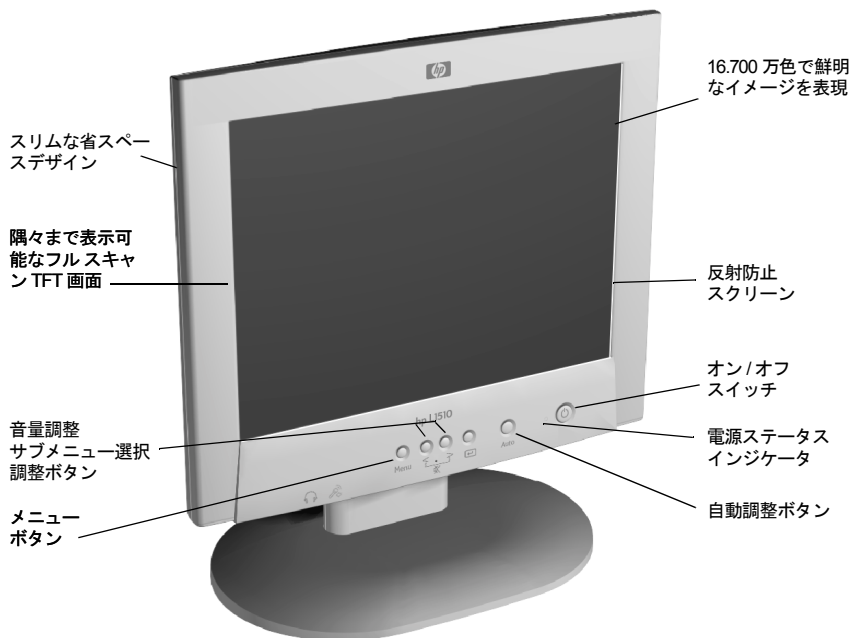
15 インチ LCD モニタ

(可視領域対角 15 インチ)

www.hp.com/go/monitors

www.hp.com/go/monitorsupport





hp L1510 D5062 15 インチ LCD モニタ (可視領域対角 15 インチ)

ユーザーズ ガイド

ご注意

本書に記載した内容は、予告なしに変更することがあります。

本書に記載した内容は、商品性や特定の目的に対する適合性を保証するものではなく、当社はそれらに関して責任を負いません。

また、本書の記載の誤り、あるいは本書の配布、内容、利用にともなって生じる偶発的、結果的損害に関して責任を負いません。

当社は、当社提供以外の機器上で当社ソフトウェアを使用した場合、その使用ならびに信頼性について一切の責任を負いません。

本書の内容は、著作権によって保護されています。本書のいかなる部分も当社の書面による事前の許可なくして複写、転載、翻訳することは禁止されています。

Hewlett-Packard France 38053 Grenoble Cedex 9 France © 2000 Hewlett-Packard Company

安全上の注意

警告

安全のため、モニタはアース付きの壁の電源コンセントに接続してください。電源コードは、本製品付属のものか、国内の安全基準に準拠し、正しくアースされたプラグ付きのものを使用してください。本製品は、電源コンセントからコードを抜くと電源が切断されます。このため、本製品は手が届きやすい場所にあるコンセントの近くに設置してください。

感電の恐れがあるので、モニタのカバーは取り外さないでください。本製品内部には、ユーザーが修理できるパーツはありません。内部パーツの修理は、正規のサービス窓口に依頼してください。

モニタのケーブルを抜き差しするときは、必ず PC の電源をオフにしてから行ってください。

快適に作業を行うために

このたびは、HP モニタをお買い求めいただきましてありがとうございます。

本製品を快適に効率よくお使いいただくには、作業環境を整え、正しくお使いになることが重要です。HP は、このことを念頭において、人間工学に基づくセットアップや使用法についての注意事項を作成しました。

HP コンピュータのハードディスクにプリインストールされたオンライン版『快適に作業を行うために』をご覧ください。次の HP Web サイトをご覧ください。

<http://www.hp.com/ergo/>

注意



矢印の付いたせん光を正三角形で囲んだマークは、絶縁されていない「危険な電圧」が製品の内部に存在し、その電圧が感電を引き起こす可能性があることを示します。



感嘆符を正三角形で囲んだマークは、付属マニュアルに重要な操作および保守上の注意事項が記載されていることを示します。

警告

ケーブルの接続と HP モニタの取り付けを開始する前に、上記の「安全上の注意」をよくお読みください。また、PC とビデオアダプタ付属のユーザーズガイドを参照して、本装置が正しく取り付けられていることを確認してください。

新型モニタの機能

この HP モニタは、15 インチ高解像度マルチ同期 LCD モニタです。マルチ同期により、さまざまなビデオ モードをサポートしています。また、HP コンピュータ全機種に対応しています。

本カラー モニタには、次のような特長があります。

- 15 インチ TFT 液晶画面
- 最大解像度 1024 x 768/ リフレッシュ レート 75 Hz のビデオ モードをサポート
- 表示位置、クロック、色相の自動設定
- 内蔵 8W PMPO スピーカ x 2 とマイクロフォン付属
PC 接続用端子 x 2、マイクロフォン用端子、ヘッドフォン用端子
- OSD(オンスクリーン ディスプレイ) により、オンスクリーン メニューであらゆる設定の調整が可能
- パワー マネジメント システム (VESA¹ 標準) 対応 HP コンピュータにより自動的にモニタの消費電力を節減。省エネルギー モニタを規定する Energy Star プログラム (米国 EPA² 提唱) に適合。Energy Star の推進パートナーとして、HP は本製品をエネルギー効率に関する Energy Star³ ガイドラインに準拠させています。
- DDC 対応の HP コンピュータから自動的にモニタを検出できるプラグ アンド プレイ 機能 (VESA DDC1、DDC2B 規格対応)
- TCO 99 基準に準拠
- MPRII 静電気および磁場放出上限ガイドライン (Swedish National Board of Measurement and Testing) に適合
- セキュリティ ロック 用 スロット を 装備

1.VESA は Video Electronics Standards Association の略です。

2.US EPA は米国環境保護局の略です。

3.Energy Star は US EPA の米国における登録サービス マークです。

梱包内容の確認

下記のものがすべて揃っていることを確認してください。足りないものや破損しているものがあつた場合は、すみやかにモニタ購入店へご連絡ください。

- LCD (1)
- 電源コードとアダプタ (1)
- オーディオ ケーブル (2)
- ビデオ ケーブル (1)
- クイック セットアップ カード (1)
- 保証書 (1)
- CD-ROM (1)

モニタのセットアップ

モニタの設置場所

モニタは平らで丈夫な台に置きます。高温、多湿にならない場所に設置してください。

警告

ケーブルの接続と HP モニタの取り付けを開始する前に、必ず本書の冒頭にある「安全上の注意」をお読みください。また、PC とビデオ アダプタ 付属のユーザーズ ガイドを参照して、本装置が正しく取り付けられていることを確認してください。

モニタに e-pc を接続して使用するには

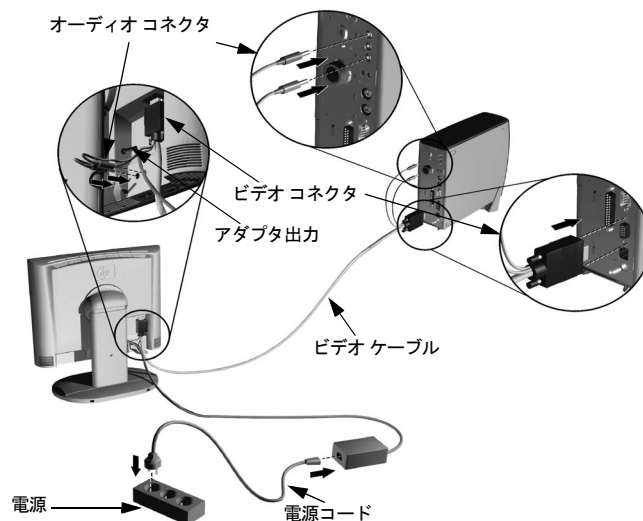
本モニタを e-pc に接続してご使用になる場合は、次のセットアップ手順にしたがってください。



- 1 e-pc 用ドックをモニタ スタンドの背面に取り付けます。
- 2 e-pc 後部のタブを e-pc 用ドックの穴に正しく差し込んで、e-pc を e-pc 用ドックの所定の位置に取り付けます。
- 3 必要なケーブルを e-pc の背面に接続し、ケーブル類が e-pc 用ドックの下を通るように配置します。
- 4 ポート コントロールシステムのタブを e-pc 背面のスロットにきちんとはめ込み、ポート コントロール システムを取り付けます。

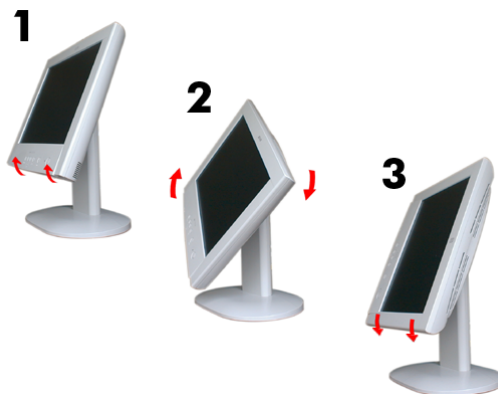
ケーブルの接続

モニタの電源は、AC 100 ～ 240V (50/60Hz) の電圧を自動的に感知します。必ず付属の専用アダプタをお使いください。



- 1 コンピュータの電源スイッチがオフになっていることを確認します。
- 2 **信号ケーブル**を PC 背面にある**信号コネクタ**に接続します。
- 3 **アダプタ出力ケーブル**を LCD モニタ背面にあるジャックに、また電源コードをアダプタに接続します。
- 4 **ビデオ ケーブル**をモニタ背面にある**ビデオ コネクタ**に接続します。**ビデオ コネクタ**のつまみネジを強く締め、ケーブルを固定します。
- 5 オーディオ ケーブルを、PC とモニタのコネクタに接続します。ケーブルの両端は次のように色分けされています。
赤 + 緑 → PC
赤 + 青 → LCD モニタ背面
- 6 電源コードをコンセントに差し込みます。
- 7 コンピュータとモニタの電源を入れます。

モニタの画面位置を切り替える



このモニタは、横型にも縦型にも画面を回転できます。

- 1 モニタの下部を持って上方向に少し傾けます。
- 2 モニタの調整ボタンがモニタに向かって左側にくるまで、時計回りにモニタを回転させます。
- 3 モニタの下部を下方向にしっかり押し込み、新しい位置に固定します。

画面を回転して使用するには、専用のソフトウェアをインストールする必要があります。

ドライバをインストールする方法

HP モニタには、Windows 95/98/2000 オペレーティング システムのプラグ アンド プレイ機能を使用するためのドライバが付属しています。

ドライバをインストールするには：

Windows 95 と 98

- 1 [スタート]から[設定]を選択し、[コントロールパネル]をクリックします。
- 2 [画面] アイコンをダブルクリックします。
- 3 [設定] タブをクリックします。
- 4 [詳細プロパティ]または[詳細]をクリックし、[モニタ]タブを選択します。
- 5 [変更]をクリックして、お使いの HP モニタのモデルを選択します。
- 6 [ディスク使用]をクリックします。
- 7 [参照]をクリックして、CD-ROM ドライブの **\Drivers** ディレクトリの下にある **D5062A.INF** ファイルを選択します。
- 8 [モデル] ボックスでお使いのモニタタイプを選択し、[OK]をクリックしてドライバのインストールを開始します。

Windows 2000 のみ

- 1 [スタート]から[設定]を選択し、[コントロールパネル]をクリックします。
- 2 [画面] アイコンをダブルクリックします。
- 3 [設定] タブをクリックします。
- 4 [詳細プロパティ]または[詳細]をクリックし、[モニタ]タブを選択します。
- 5 [プロパティ]をクリックします。
- 6 [ドライバ]タブをクリックします。
- 7 [ドライバの更新]をクリックし、[次へ]をクリックします。
- 8 [推奨] オプションを選択して、[次へ]をクリックします。
- 9 [場所を指定] チェック ボックスをオンにします。
- 10 CD-ROM ドライブの **\Drivers** ディレクトリの下にある **D5062A.INF** ファイルを開き、[OK]をクリックします。
- 11 [次へ]をクリックして、ドライバをインストールします。

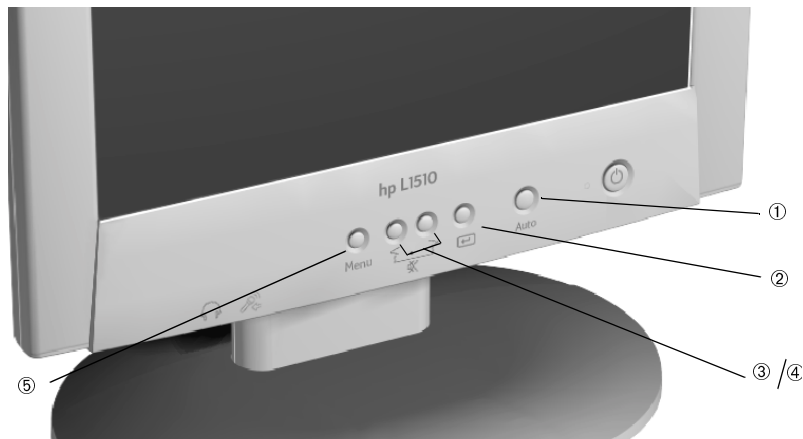
これでお使いのオペレーティング システムと HP モニタが最適な条件で機能するように設定されました。

モニタのドライバを Windows 95/98/2000 にインストールする手順が上記と異なる場合、またはインストールに関するより詳しい説明が必要な場合は、Windows 95/98/2000 付属のマニュアルを参照してください。

最新のドライバは、次の HP モニタ サポート Web サイトからダウンロードできます。**<http://www.hp.com/go/monitorsupport>**

モニタの調整

コントロール パネルのボタンの位置



以下の機能を持つ5つのボタンがあります。

- ① **自動調整ボタン**: 主要設定を自動的に調整します。
- ② **選択 (サブメニュー選択) ボタン**: サブメニュー、項目の選択ボタンとして使用します。
- ③ ④ **音量 / 選択と調整ボタン**:
2つのボタンを同時に押すと、スピーカの**ミュート**と**ミュート解除**が切り替わります。
- ⑤ **メニュー ボタン**

モニタを調整するタイミング

- はじめてモニタを取り付けたとき
- 解像度または周波数を変更したとき
- グラフィック カードを変更したとき
- モニタを別のコンピュータに接続したとき
- リセット機能を使用した後 (20 ページの「その他の設定」を参照)。

注記

最適なパフォーマンスを得るには、1024 x 768/60Hz のビデオ モードを選択することをお勧めします。

自動セットアップ






[Auto] ボタンと CD-ROM に収録されているテストパターンを使用すると、画面のパフォーマンスを簡単に最適化できます。

- 1 CD-ROM を PC のドライブに挿入します。**D:\auto.exe** (CD-ROM ドライブが "D" の場合) プログラムを実行し、セットアップに使用するテストパターンを表示します。
- 2 [Auto] ボタンを押します。通常、これで中央にぶれの無い画像が表示されます。

最適化ユーティリティは、Windows 95、Windows 98、Windows 2000 用ドライバ (**D:\Drivers\D5062A.INF**) にも含まれています。

手動セットアップ

さらに微調整が必要な場合にのみ、以下の手順を実行します。詳しい情報については、12 ページの「モニタの使い方」を参照してください。

- 1 上記の方法で CD-ROM に収録されているテストパターンを表示します。
- 2 **Enter** を押し、オンスクリーンメニューを表示します。
- 3 [画歪調整]  アイコンを選択します。
- 4 [ピクセルクロック]  アイコンを選択し、縦縞ノイズが最少になるように値を調整します。
- 5 [フェーズ]  アイコンを選択し、横縞ノイズが最少になるように値を調整します。
- 6 [水平位置]  アイコンと [垂直位置]  アイコンを選択して、画面の位置を調整します。
- 7 [終了] ボタンを押して、設定した値を保存します。

モニタの使い方

言語の設定


オンスクリーンメニューは複数の言語で表示することができます。言語の設定を変更する方法については、20 ページの「その他の設定」を参照してください。

[Auto] ボタン

[Auto] ボタンを使用すると、**垂直位置、水平位置、ピクセルクロック、フェーズ**を自動的に最適な値に調整します。

- 1 [Auto] ボタンを押すと、次のオンスクリーンメニューが表示されます。



- 2 もう一度 [Auto] ボタンを押すと、自動調整機能が有効になります。自動設定の保存を確認するメッセージが表示されるので、 ボタンを押して保存します。

注記

最適な結果を得るには、[Auto] ボタンを使用する前に、モニタ付属の CD-ROM に収録されているテストパターンを表示してみることをお勧めします。

オンスクリーン メニュー (OSD) のメイン メニュー



オンスクリーン メニューのメイン メニューは、6 つの調整機能グループ (サブメニュー) に分けられます。

- ① 輝度調整
- ② 画歪調整
- ③ 自動調整
- ④ 色温度調整
- ⑤ オーディオ調整
- ⑥ その他の設定

これらの各機能については、以下に順番に説明します。



調整方法

- 1 [Menu] ボタンを押してメイン メニューを表示します。
- 2 < または > ボタンを使ってサブメニュー間を移動し、 を押して調整するサブメニューを選択します。
- 3 < または > ボタンを使ってサブメニュー内の項目を移動し、 を押して設定する項目を選択します。
- 4 < または > ボタンを使って設定を調整し、[Menu] ボタンを押してそのサブメニューを終了します。
- 5 [Menu] ボタンを押してメイン メニューに戻り、もう一度 [Menu] ボタンを押して、オンスクリーン メニューを終了します。

注記

オンスクリーン メニューを終了する前に、設定の保存を確認するメッセージが表示されます。

サブメニュー

輝度調整



☾ [コントラスト] は明るい部分と暗い部分の差異を調整します。

☀ [輝度] は画面の明るさを調整します。



[輝度] サブメニューを調整するには：

- 1 [Menu]ボタンを押し、< または > ボタンを使って[輝度]アイコンを強調表示します。
- 2 [Enter] ボタンを押し、サブメニューを選択します。
- 3 < または > ボタンを使って☾[コントラスト]または☀ [輝度]を強調表示し、[Enter]を押して選択します。
- 4 < または > ボタンを押して設定を調整します (変更した設定は自動的に保存されます)。
- 5 [Menu] ボタンを押してサブメニューを終了し、もう一度 [Menu] ボタンを押してメインメニューに戻ります。
- 6 [Menu] ボタンを押してメインメニューを終了します。

画歪調整



水平位置：画面の水平位置を調整します。



垂直位置：画面の垂直位置を調整します。





フェーズ：ピクセルクロックの位相を調整します。画面の焦点を合わせることもできます。



ピクセルクロック：ピクセルの周波数を調整します。

[画歪調整]サブメニューを調整するには：

- 1 [Menu]ボタンを押し、< または > ボタンを使って[画歪調整]アイコンを強調表示します。
- 2  ボタンを押し、サブメニューを選択します。
- 3 < または > ボタンを使って上記のメニュー項目の1つを強調表示し、 を押し、選択します。
- 4 < または > ボタンを押し、設定を調整します(変更した設定は自動的に保存されます)。
- 5 [Menu] ボタンを押し、サブメニューを終了し、もう一度 [Menu] ボタンを押し、メインメニューに戻ります。
- 6 [Menu] ボタンを押し、メインメニューを終了します。

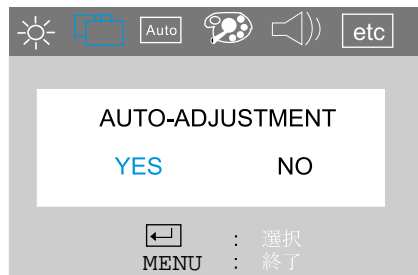
自動調整



[Auto] ボタンを使用すると、**垂直位置、水平位置、ピクセルクロック、フェーズ**を自動的に最適な値に調整します。

[自動調整] サブメニューを調整するには：

- 1 [Auto] ボタンを押すと、次のオンスクリーン メニューが表示されます。



- 2 もう一度 [Auto] ボタンを押すと、自動調整機能が有効になります。画面の指示に従って、 ボタンを押して自動設定を保存します。

注記

最適な結果を得るには、[Auto] ボタンを使用する前に、モニタ付属の CD-ROM に収録されているテストパターンを表示してみることをお勧めします。

色温度調整

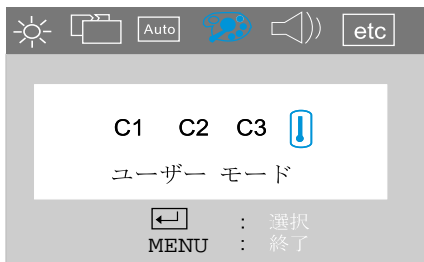


色温度を調整します。次の表のとおり、3通りのモードがプリセットされています。

| 色モード | 色温度 (プリセット モード) |
|------|--------------------|
| C1 | 9300k |
| C2 | 6500k |
| C3 | 5800k |

[色温度調整] サブメニューを調整するには：

- 1 [Menu]ボタンを押し、＜ または＞ ボタンを使って[色温度]アイコンを強調表示します。
- 2 ＜ または＞ を使って上記のオプションのいずれかを選択します。
- 3 新しい設定を有効にするには、設定の保存を確認するメッセージが表示されるまで [Menu] ボタンを数回押します。[←] ボタンを押して、[YES] を選択します。
- 4 [ユーザモード]を変更するには、＜ または＞ ボタンを使って[ユーザモード]アイコンを強調表示し、[←] ボタンを押します。



HP L1510 15 インチ LCD モニタ

モニタの使い方

- 5 < または > ボタンを使って **R (Red)**、**G (Green)**、または **B (Blue)** を選択し、 ボタンを押して選択したメニュー項目を表示します。



- 6 < または > ボタンを使って設定を調整します(変更した設定は自動的に保存されます)。



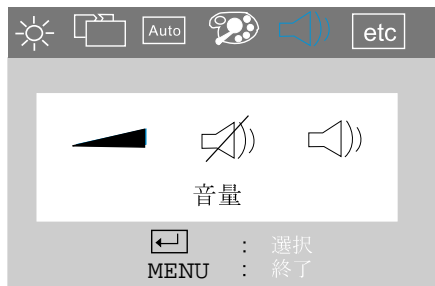
オーディオ調整



スピーカの音量とミュート/ミュート解除を設定します。

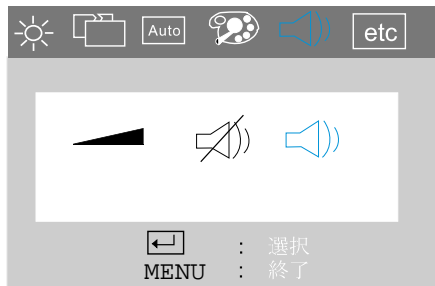
[音量] サブメニューを調整するには：

- 1 [Menu]ボタンを押し、< または > ボタンを押して[音量]サブメニューを強調表示し、 ボタンを押します。



- 2 ボタンを押して調整するメニュー項目を選択します。
- 3 < または > ボタンを使って設定を調整します (変更した設定は自動的に保存されます)。
- 4 [Menu] ボタンを押してサブメニューを終了し、もう一度 [Menu] ボタンを押してメインメニューに戻ります。
- 5 [Menu] ボタンを押してメインメニューを終了します。

スピーカをミュートまたはミュート解除するには、サブメニューで< または > ボタンを使って設定を変更します。[Menu] ボタンを押してメインメニューを終了します。



HP L1510 15 インチ LCD モニタ

モニタの使い方

2 つのボタンを押して、スピーカのミュートとミュート解除を同時に切り替えることもできます。



その他の設定



ここには次のメニュー項目があります。



水平位置：オンスクリーン メニューの水平位置を調整します。



垂直位置：オンスクリーン メニューの垂直位置を調整します。



言語：ドイツ語、英語、スペイン語、フランス語、イタリア語、日本語の選択を切り替えます。

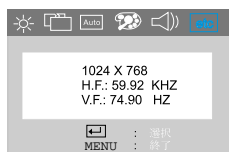


オンスクリーン メニュー表示時間：オンスクリーン メニューが画面に表示されている時間を秒で表示します。



情報：現在の解像度、水平周波数、垂直周波数の設定を表示します。

リセット機能を使用するには、まず [情報] を選択し、サブメニューから [選択] を選択します。



リセット：[戻る] を押すと、工場出荷時の初期設定に戻ります。リセット機能が働く設定は以下のとおりです。

- 画歪調整
- 水平周波数
- 垂直周波数
- 輝度 / コントラスト

警告

◀ ボタンを押すと、それまでに行った調整はすべてクリアされます (モニタを再度調整する方法については、10 ページの「モニタの調整」を参照してください)。

表示する情報量の設定

表示する情報量を設定するには、コンピュータの画面の解像度を変更します。画面の解像度が高いほど、より多くの情報を画面に表示することができます。画面の解像度/リフレッシュ レート 1024 x 768/60 Hz を使用することをお勧めします。リフレッシュ レートは、1 秒間に画像を再描画する回数です。

注記

LCD テクノロジでは、低いリフレッシュ レートでもちらつき (フリッカー) が発生することはありません。

エネルギー消費の節減

お使いの PC が VESA モニタ パワー マネジメント 機能をサポートしている場合は (HP PC の多くがこの機能を備えています)、モニタの消費電力を最小限に抑えることができます。省電力モードには次の 2 種類があります。

- サスペンド モード (消費電力 5W 以下)
- スリープ モード (消費電力 5W 以下)。

モニタが省電力モードに入り画面に何も表示されなくなる前に、数秒間「**No Signal**」というメッセージが表示されます。省電力モードでは、モニタのフロント パネルのインジケータ ランプがオレンジ色になります。

これらの省電力モードを設定する方法については、PC 付属のマニュアルを参照してください。

サポートしているビデオ モード

このモニタには、次の表に示す標準モードが設定されています。中間のビデオ モードもサポートしていますが、使用する場合はフロント パネルのボタンを使って表示画像を最適化する必要があります。モードはすべてノンインタレースです。

| 画面の解像度 | リフレッシュ レート |
|------------|------------|
| 640 x 350 | 70Hz |
| 640 x 480 | 60Hz, 75Hz |
| 720 x 400 | 70Hz |
| 800 x 600 | 60Hz, 75Hz |
| 1024 x 768 | 60Hz, 75Hz |

注記

1024 x 768/75Hz 以上の高解像度にするとディスプレイの性能に影響が出ます。

モニタでサポートされていないビデオモードを選択すると、画面に次のメッセージが表示されます。



トラブルシューティング

テクニカル サポートに連絡する前に、以下の項目を確認してください。

画面に何も表示されず、LED がオフになっている

- モニタの電源が入っていることを確認します。
- 電源コードが正しく接続されていることを確認します。
- 電源コンセントを確認します。
- モニタがサポートしている解像度をあらかじめ設定した別の PC 上で、モニタの動作確認をします。

画面に何も表示されず、LED がオンになっている

- モニタが省電力モードになっていないか確認します。
- オンスクリーン メニューまたはコントロール パネルを使って、**コントラスト**と**輝度**を調整します。
- PC の電源が入っていることを確認します。
- ビデオ ケーブルのピンが曲がっていないか確認します。
- モニタがサポートしている解像度をあらかじめ設定した別の PC 上で、モニタの動作確認をします。

画像がぼやける

- **自動調整**機能を使って、モニタを調整します (16 ページの「自動調整」参照)。
- Windows 95/98/2000 オペレーティングシステムを実行している場合は、プラグ アンド プレイ ドライバの **INF** ファイルをインストールします (8 ページの「ドライバをインストールする方法」参照)。
- 推奨解像度 1024 x 768/60Hz に変更します。

画面のピクセルが欠けている

- 24 ページの「LCD モニタの品質とピクセルについて」、または Web サイトの説明をお読みください。

色がにじんでいる

- ビデオ ケーブルのピンが曲がっていないこと、PC とモニタのビデオ コネクタにしっかりと固定されていることを確認します。
- 色を工場出荷時の初期設定にリセットします (20 ページの「その他の設定」参照)。
- **RGB 色** (赤、緑、青) を調整します (17 ページの「色温度調整」参照)。

画像の位置が中心からずれている

- 自動調整機能を使って、モニタを調整します (16 ページの「自動調整」参照)。

ドキュメントはすべて、次のHPモニタ サポートWebサイトに掲載されています。

www.hp.com/go/monitorsupport

LCD モニタの品質とピクセルについて

HP TFT ディスプレイは、高精度を実現するテクノロジーを使用し、HP 基準に従って生産されているため、パーソナルコンピューティング環境でトラブルなく使用できることが保証されています。しかし、ディスプレイによっては、表面上微小な欠損点 (明るい点または暗い点) が見える場合があります。これは、あらゆるメーカーが提供する製品で使用されているあらゆるLCDディスプレイに共通の現象で、HP D5062A ディスプレイ特有のものではありません。このような現象は、いくつかのピクセルまたはサブピクセルの不良によって起こります。

1 つのピクセルは、赤、緑、青各 1 つのサブピクセルからなります。

ピクセル全体が不良の場合に比べて、サブピクセル単独の不良は、ほとんど識別できません。不良サブピクセルは微小で、特定の背景にしないとわかりません。

不良とは、ピクセルまたはサブピクセルが常にオンのまま、または常にオフのままの (スタック) 状態を示します。オンのままの場合は、暗い背景で明るい点として見え、オフのままの場合は、明るい背景で暗い点として見えます。明るい点の方がより目立ちます。

ドット落ちとは、サブピクセルがオンのまま、またはオフのままになった (スタック) 状態のことです。

HP D5062A は以下の不良ピクセル許容上限基準を設けています。

- 合計ドット落ち 10 個まで
- 全ピクセルのスタック 8 個まで
- 赤サブピクセルのスタック 8 個まで
- 緑サブピクセルのスタック (緑が最も目立つため) 5 個まで
- 青サブピクセルのスタック 8 個まで
- 隣接する**ピクセルのスタックが 2 つを超えないこと。**隣接**とは、端から端まで、15mm 以内にあるものです。
- 1 台のディスプレイに、隣接する 2 つのピクセルのスタックが 2 か所を超えないこと

不良ピクセルを見つけるには、サポートされている解像度とリフレッシュレートに設定し、通常の稼働条件、通常の稼働モードで、画面から約 50cm 離れた位置から見ます。

HP では、将来業界での技術開発が進み、現在よりも表面上の欠損点の少ないディスプレイを生産できるようになると考えます。このため今後 HP は、技術開発にあわせて上記のガイドラインも変更していきます。

技術的仕様

| | | |
|--------------------|-----------------------------------|--|
| 液晶モニタ | サイズ | 15 インチ (対角、可視領域) |
| | タイプ | TFT 液晶ディスプレイ |
| 入力信号 | ビデオ | 0.7 Vp-p アナログ RGB |
| | 同期 | セパレート H/V (TTL レベル) |
| インターフェイス | 入力コネクタ | D-SUB 15 ピン |
| 走査周波数 | 水平 | 31 ~ 60 kHz |
| | 垂直 | 56 ~ 75 Hz |
| 最大解像度 (水平 x 垂直) | 1024 x 768 (75 Hz) | |
| 推奨解像度 (水平 x 垂直) | 1024 x 768 (60Hz) | |
| 電源 | AC/DC アダプタ | 入力定格 : 100 ~ 240v、1.5 出力 : 12V、3A 周波数 : 50/60 Hz |
| | | 消費電力 : 稼動モードで 36W 未満 |
| 動作時環境 | 温度 | 15 °C ~ 40 °C |
| | 湿度 | 10% RH ~ 80% RH (結露のないこと) |
| 保管時環境 | 温度 | -20 °C ~ 60 °C |
| | 湿度 | 10% RH ~ 85% RH (結露のないこと) |
| 寸法 | 379.6 (高さ) 417.4 (幅) 205 (奥行き) mm | |
| 重量 | 6 Kg | |
| 傾斜スタンド | 傾斜角度 | - 5° ~ 25° |

お手入れとクリーニング

画面の寿命を最大限に延ばすとともに、液晶画面の損傷を防ぐため、以下の点に注意して取り扱ってください。

- モニタ上に液体をこぼしたり、中にしみこませないでください。
- 高熱、直射日光が当たる場所、過度の低温になる場所ではモニタを使用したり収納しないでください。
- 湿気、粉塵の多い場所ではモニタを使用したり収納しないでください。
- モニタに鋭いものが当たったり物を押し付けないでください。
- モニタ画面を手で触れたり、指で押したりしないでください。
- コントラストと輝度の設定を最大レベルにしたまま長時間放置しないでください。
- 使用しないときは、モニタのスイッチをオフにしてください。

モニタの画面はアンチグレア コーティングされています。このコーティングを傷めないように、画面をクリーニングするときは、市販の家庭用のガラスクリーナーをお使いください。

クリーニングは次の手順で行います。

- 1 モニタのスイッチをオフにし、電源プラグを抜きます (コードではなくプラグを引っ張ってください)。
- 2 消毒用アルコールをひたした柔らかいガーゼ状の布で、モニタの表面を軽く拭きます。水を画面に振りかけたり、水拭きしたりしないでください。
- 3 清潔な柔らかい綿の布で乾拭きします。

フッ素処理剤、酸性、アルカリ性の溶剤を含むクリーナーは使用しないでください。アセトン (ケトン類)、キシレン、トルエンなどの溶剤を使ってモニタをクリーニングしないでください。ベンゼン、シンナー、アンモニア、その他の揮発性のある液体ではモニタの画面やキャビネットをクリーニングしないでください。これらの化学薬品を使用すると、モニタが劣化します。LCD 画面のクリーニングには、決して水を使用しないでください。

環境保護について

HP は環境保護への取り組みに力を入れており、この HP モニタもできる限り環境に配慮した設計になっています。

ハードウェア保証

第 I 部 - HP 一般ハードウェア保証

一般

本 HP モニタ ハードウェア保証条項は、製造元である HP がお客様に対して明示保証の権利を許諾するものです。

オーストラリアおよびニュージーランドにおける消費者向け取引について:本条項の保証条件は、法律が許容する場合を除き、本製品のお客様への販売に適用される強制法規上の権利を排除、制限、修正するものではなく、それに追加されるものです。

保証の権利は、国または地域の法律によって異なる場合があります。詳細については、HP 正規販売代理店または最寄りの当社セールス/サービス オフィスまでお問い合わせください。

修理および交換保証

当社は通常の使用条件における本モニタ製品または付属品の材質、製造上の不具合に対して、添付保証書の内容でこれを保証します。この保証は本製品の受取日から開始されます。

当社は本HPハードウェアの稼働中に中断や故障がまったく発生しないという保証はいたしません。

保証期間内に当社が妥当な期間で当社製品を保証されている状態に修理または交換できなかった場合、当社製品を HP 正規代理店または指定場所にご返却いただいた時点で購入代金の全額を請求できます。特記事項がない限り、若しくは当社との書面による同意がない限り、お客様が購入代金のお支払いを請求する際は、すべてのシステム処理ユニットとともにハードウェア コンポーネントをご返却いただくものとします。HP ソフトウェアは HP 製品マニュアルに記載の HP ソフトウェア製品限定保証の対象となります。

特記事項がない限り、ならびに国または地域の法律の認める範囲内において、本ハードウェア製品は、再生部品 (性能において新品と同等である) または付帯的に使用されていた可能性のある部品を含む場合があります。当社は次のいずれかの製品との当該ハードウェア製品の修理ならびに交換を行います。(i) 性能において修理または交換対象製品と同等であるが以前使用に供されていた可能性のある製品、(ii) 性能において新品と同等の再生部品、または付帯的に使用されていた可能性のある部品を含む製品

購入の証明と保証期間

保証期間内に、ハードウェア製品のサービスまたはサポートを受けるためには、製品の保証期間の開始日を決定するため、製品の最初の購入日の証明が必要となります。受取日の証明がない場合は、購入日または製造日 (製品に記載) が保証期間の開始日となります。

保証の制限

上記の保証は、(a) 誤った、または不適切な保守や較正、(b) 当社以外のソフトウェア製品、インタフェース、部品、サブライ品、(c) 当社が認めていない修理、保守、改造、または誤使用、(d) 製品の公表された動作仕様範囲外の操作、(e) 不適切な場所での準備や保守、(f) この保証書で明示的に定められたその他の除外事項から生じた不具合については適用されません。

書面または口頭にかかわらず、当社は本製品に関して上記以外の明示的保証は一切行いません。

適用可能な国または地域の法律で認められる範囲内において、商品性および特定用途としての適合性に対するすべての暗示的保証は、上記に明示された保証期間に限定されます。

保証措置の制限

国または地域の法律で認められる範囲内において、本保証条項が当社の唯一の責任です。上記を除き、当社は、データの滅失若しくは直接的、間接的、特殊、偶発的、結果的 (利益の損失を含む) またはその他の損害につき、保証、契約、不法行為その他いかなる理由によってでも、責任を負いません。

上記の保証の制限は、裁判所により、この保証条件に従って販売された HP 製品に不具合があり、その不具合が身体的損傷、死亡、または財産への損害に関する直接的原因であると判断された場合には適用されません。但し、財産に対する損害については、該当する国または地域の法律が許容する範囲において 50,000 米ドル、若しくは損害を発生させた製品の購入価格のどちらか高い方を保証の上限とします。

パート II - HP ソフトウェア製品ライセンス契約およびソフトウェア製品限定保証

一般

本装置の作動開始前に、本ライセンス契約およびソフトウェア製品の限定保証をよく読んでおいてください。本ソフトウェア製品の使用权は、本ライセンス契約の条項および条件にすべて同意した場合に限って、提供されるものです。装置の作動を開始した場合、本契約の条項および条件に同意したものと見なします。ライセンス契約に同意できない場合は、本モニタとソフトウェア製品をすべてご返却いただければ、全額をお返しいたします。

構成を開始した場合、本契約の条項に同意したものと見なします。

HP ソフトウェア製品ライセンス契約

特記事項がない限り、本ソフトウェア製品ライセンス契約は、HP モニタ製品の一部としてお客様に提供されるすべてのソフトウェアの使用に対して適用されます。本ライセンス契約は、オンライン、または本モニタ製品パッケージに付属するマニュアルおよびその他の文書に記載されている、当社以外のソフトウェアライセンス条項に優先します。

ソフトウェアを使用する際には、次のライセンス条項に従うものとします。

本ソフトウェア製品は、1 台のコンピュータ上でのみご使用ください。ネットワーク上で使用したり、複数のコンピュータで使用することはできません。

本ソフトウェア製品の逆アセンブル、逆コンパイルは、法律で認可されていない限り、行わないでください。

複製および改変 : 本ソフトウェアは、保存目的、または正規使用においてバックアップ目的に複製または改変することが不可欠な場合のみ、複製または改変を行うことができます。ただし、複製および改変されたものを他の目的で使用しない場合に限りです。

財産権 : 本ソフトウェアの財産権は、HP または第三者のソフトウェア会社に帰属します。物理媒体の財産権を除き、本ソフトウェア製品におけるいかなる権利または財産権も、お客様には譲渡されません。本ソフトウェア製品は、著作権法によって保護されています。このソフトウェア製品は、添付の著作権の通知に明記されている第三者のソフトウェア供給業者によって開発されている場合があります。お客様が本契約の著作権を侵害した場合、該当供給業者に対して責任を負うものとします。

ソフトウェア製品の使用权の譲渡 : お客様は、本ライセンス契約の条項に従うことを第三者が事前に合意した場合のみ、譲渡の一部として、第三者に本ソフトウェア製品の使用权を譲渡できます。このような譲渡を行った時点で、お客様の本ソフトウェア製品に対する使用权はなくなり、お客様は、複製および改変したものを廃棄するか、あるいはこれらを第三者に引き渡すものとします。

サブライセンス付与および公表: 本ソフトウェア製品をリース契約したり、サブライセンス付与したりすることはできません。また、物理媒体で、あるいは遠隔通信によって、本ソフトウェア製品の複製または改変したものを公表してはいけません。ただし、当社が文書で事前に承諾した場合は、この限りではありません。

終了: お客様が本ライセンス条項のいずれかに違反し、当社が訂正を要求したにもかかわらず、通知から 30 日たっても訂正されないとき、当社は本ソフトウェア製品のライセンスの使用を終了できます。

更新およびアップグレード: 本ソフトウェア製品には、更新およびアップグレードは含まれません。別途サポート契約によって更新およびアップグレードが行われる場合があります。

輸出の条件: 合衆国輸出行政規制または他の該当規制に違反して、本ソフトウェア、その複製、または改変したものを輸出または再輸出することはできません。

合衆国政府の制限規定 (お客様が米国政府機関に所属される場合、本規定が適用されます): 合衆国政府による使用、複写、または公表は、DFARS 252.227-7013 の技術データおよびコンピュータ ソフトウェア条項の権利の副段落©(1)(ii)で明記されたように制限されます。Hewlett-Packard Company, 3000 Hanover Street, Palo Alto, CA 94304 U.S.A.DOD 以外の合衆国政府の省および機関の権利については、FAR 52.227-19©(1,2) で明記されています。

HP ソフトウェア製品の限定保証

本「HP ソフトウェア製品の限定保証」は、HP モニタ製品の一部としてお客様に提供されるすべてのソフトウェアの使用に対して適用されます。本保証条項は、オンライン、または本モニタ製品パッケージに付属するマニュアルおよびその他の文書に記載されている、当社以外の保証条項に優先します。

ソフトウェアの 90 日間限定保証: 当社では、購入日から起算して 90 日以内に限り、すべてのファイルが正しくインストールされていることを前提に、HP ソフトウェア製品がプログラミング命令を正しく実行することを保証します。ただし、当社は、本ソフトウェアの使用中に中断やエラーがまったく発生しないという保証はいたしません。保証期間中に本ソフトウェア製品がプログラミング命令を正しく実行できない場合は、ご購入金額の返金または修理のいずれかを行います。当社が適切な期間内にメディアを交換できない場合は、当該製品およびその複製物をすべて返却していただいた時点で、購入代金の全額をお返しいたします。

リムーバブルメディア (付属している場合): 当社は、本ソフトウェアが記録されたリムーバブルメディア (付属している場合) が正しく使用されている場合、リムーバブルメディアの材質もしくは品質上の不具合について納品日より 90 日以内に限り、保証いたします。保証期間中にメディアの不具合が見つかった場合、お客様はメディアの交換を当社まで要求することができます。当社が適切な期間内にメディアを交換できない場合は、当該製品をご返却いただき、リムーバブルメディア以外にコピーされた当該製品の複製物をすべて破棄していただいた時点で、購入代金の全額をお返しいたします。

保証要求の通知：保証要求は、当社に書面で通知しなければなりません。保証期間満了から 30 日を過ぎたものは、認められません。

保証の制限：本製品に関して、当社は、書面、口頭にかかわらず、上記以外の保証を行いません。商品性または特定の目的に対する適合性についての暗示的保証は、ここで明記された 90 日間の保証に限定されます。国、地域によっては暗示的保証期間の制限を設けていない場合があるため、上記の制限が適用されない場合もあります。本保証はお客様に特定の法的権利を付与しますが、国、または地域によってはここに規定する保証とは異なる権利を付与される場合があります。

保証措置の制限：国または地域の法律で認められる範囲内において、本保証条項が当社の唯一の責任です。上記の記載事項を除き、当社は、データの滅失もしくは間接的、偶然的、結果的（利益の損失を含む）またはその他の損害につき、契約、不法行為、その他いかなる理由によっても責任を負いません。国、または地域によっては、偶然的、結果的損害についての除外または制限を許可していないことがあるため、お客様によっては上記の制限または除外事項が適用しない場合があります。

保証サービスの受け方：保証サービスをお受けになる場合は、マニュアルおよびサービス関連の小冊子に記載されている、最寄の HP セールス オフィスもしくはサービスセンターまでお問い合わせください。

オーストラリアおよびニュージーランドにおける消費者向け取引について：本条項の保証条件は、法律が許容する場合を除き、本製品のお客様への販売に適用される強制法規上の権利を排除し、制限し、修正し、追加するものではありません。国または地域の法律によっては、ここに規定する保証とは異なる権利を付与される場合があります。詳細は、HP 正規販売代理店または HP セールス / サービス オフィスまでお問い合わせください。

パート III - 2000 年保証

本 HP 製品に付属の HP 限定保証条項に規定された全ての条件と制限事項に基づき、当社は、本製品が当社提供の製品マニュアルに従って使用されたときに（製品パッチやアップデート版のインストールに関するあらゆる説明も含む）、20 世紀と 21 世紀間、また 1999 年から 2000 年にわたり、本 HP 製品が閏年に対する正しいデータ操作も含み、日付データ（日付の算出、比較、順序付けも含むがこれに限らない）を正確に処理することを保証します。ただし、この HP 製品を他の製品（ハードウェア、ソフトウェア、ファームウェアなど）と組み合わせて使用する場合は、これらの製品が日付データを正しく変換できることを前提とします。2000 年問題に関する本保証の有効期限は、2001 年の 1 月 31 日です。

規制事項

DECLARATION OF CONFORMITY

According to ISO/IEC Guide 22 and CEN/CENELEC EN 45014

Manufacturer's name: HEWLETT-PACKARD France
 Manufacturer's address: 5 Avenue Raymond Chanas-Eybens
 38053 GRENOBLE Cedex 09 - FRANCE

Declares that the products :

Product Name : HP 15-inch LCD Color Monitor
 Model Number : D5062

Conforms to the following Product Specifications :

- SAFETY - International: IEC 60950:1991 +A1 +A2 +A3 +A4
 - Europe : EN 60950:1992 +A1 +A2 +A3 +A4
- ELECTRO-MAGNETIC COMPATIBILITY
 - CISPR 22:1993 +A1 +A2 / EN 55022:1994 +A1 +A2 Class B ¹⁾
 - EN 50082-1:1992
 - IEC 801-2:1991 / prEN 55024-2:1992 - 4kV CD, 8kV AD
 - IEC 801-3:1984 - 3V/m
 - IEC 801-4:1988 / prEN 55024-4:1993 - 1 kV Power Lines
 - IEC 555-2:1982+A1:1985 / EN60555-2:1987
 - IEC 61000-3-3:1994 / EN61000-3-3:1995
 - FCC Title 47 CFR, Part 15 Class B ²⁾
 - ICES-003, Issue 3
 - VCCI-B
 - AS/NZ 3548:1995

Supplementary information : The product herewith complies with the requirements of the following Directives and carries the CE-marking accordingly:
 EMC Directive 89/336/EEC and Low Voltage Directive 73/23/EEC, both amended by the Directive 93/68/EEC.

- ¹⁾ The product was tested in a typical configuration with Hewlett-Packard Personal Computer Systems.
²⁾ This device complies with Part 15 of the FCC rules. Operation is subject to the following two conditions:
 (1) This device may not cause harmful interference, and
 (2) This device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Grenoble
 July 2000

Jean-Charles MIARD
 Quality Manager

For Compliance Information ONLY, contact :
 USA contact : Hewlett Packard Company, Corporate Product Regulations Manager, 3000 Hanover Street,
 Palo Alto, CA 94304. (Phone (650) 857-1501)

Notice for the USA: FCC Class B Statement

Federal Communications Commission Radio Frequency Interference Statement Warning:

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the distance between the equipment and the receiver.
- Connect the equipment to an outlet on a different circuit to the one the receiver is connected to.
- Consult your dealer or an experienced radio/TV technician for help.

Hewlett-Packard's FCC Compliance Tests were conducted using HP-supported peripheral devices and HP shielded cables, such as those you receive with your system. Changes or modifications not expressly approved by Hewlett-Packard could void the user's authority to operate the equipment.

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Safety Warning for USA

If the power cord is not supplied with your monitor, select the proper power cord according to your national electric specifications.

- USA: use a UL listed type SVT detachable power cord

Notice for Canada

This Class "B" digital apparatus complies with all requirements of the Canadian Interference-Causing Equipment Regulations (ICES.003).

Cet appareil numérique de la Classe B est conforme à la norme MB-003 du Canada.

X 線の放射に関する注意事項

CRT を交換する場合は、CRT 以外のものと交換しないでください。

Notice for Korea

사용자 안내문 (B급기기)
이 기기는 비업무용으로 전자파장해 검정을 받은
기기로서, 주거지역에서는 물론 모든 지역에서
사용할 수 있습니다.

Notice for Germany

Hinweis für Deutschland: Geräuschemission
Lärmangabe nach Maschinenlärmmverordnung - 3 GSGV
(Deutschland)
LpA < 70db am Arbeitsplatz normaler Betrieb nach EN27779:
11.92

Notice for Japan (Class B)

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取り扱い説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。



TCO 99

Congratulations! You have just purchased a TCO'99 approved and labelled product! Your choice has provided you with a product developed for professional use. Your purchase has also contributed to reducing the burden on the environment and also to the further development of environmentally adapted electronics products.

Why do we have environmentally labelled computers?

In many countries, environmental labelling has become an established method for encouraging the adaptation of goods and services to the environment. The main problem, as far as computers and other electronics equipment are concerned, is that environmentally harmful substances are used both in the products and during their manufacture. Since it is not so far possible to satisfactorily recycle the majority of electronics equipment, most of these potentially damaging substances sooner or later enter nature.

There are also other characteristics of a computer, such as energy consumption levels, that are important from the viewpoints of both the work (internal) and natural (external) environments. Since all methods of electricity generation have a negative effect on the environment (e.g. acidic and climate-influencing emissions, radioactive waste), it is vital to save energy. Electronics equipment in offices is often left running continuously and thereby consumes a lot of energy.

What does labelling involve?

This product meets the requirements for the TCO'99 scheme which provides for international and environmental labelling of personal computers. The labelling scheme was developed as a joint effort by the TCO (The Swedish Confederation of Professional Employees), Svenska Naturskyddsforeningen (The Swedish Society for Nature Conservation) and Statens Energimyndighet (The Swedish National Energy Administration).

Approval requirements cover a wide range of issues: environment, ergonomics, usability, emission of electric and magnetic fields, energy consumption and electrical and fire safety.

The environmental demands impose restrictions on the presence and use of heavy metals, brominated and chlorinated flame retardants, CFCs (freons) and chlorinated solvents, among other things. The product must be prepared for recycling and the manufacturer is obliged to have an environmental policy which must be adhered to in each country where the company implements its operational policy.

The energy requirements include a demand that the computer and/or display, after a certain period of inactivity, shall reduce its power consumption to a lower level in one or more stages. The length of time to reactivate the computer shall be reasonable for the user.

Labelled products must meet strict environmental demands, for example, in respect of the reduction of electric and magnetic fields, physical and visual ergonomics and good usability.

Below you will find a brief summary of the environmental requirements met by this product. The complete environmental criteria document may be ordered from:

TCO Development

SE-114 94 Stockholm, Sweden

Fax: +46 8 782 92 07

Email (Internet): development@tco.se

Current information regarding TCO'99 approved and labelled products may also be obtained via the Internet, using the address: <http://www.tco-info.com/>

Environmental requirements**Flame retardants**

Flame retardants are present in printed circuit boards, cables, wires, casings and housings. Their purpose is to prevent, or at least to delay the spread of fire. Up to 30% of the plastic in a computer casing can consist of flame retardant substances. Most flame retardants contain bromine or chloride, and those flame retardants are chemically related to another group of environmental toxins, PCBs. Both the flame retardants containing bromine or chloride and the PCBs are suspected of giving rise to severe health effects, including reproductive damage in fish-eating birds and mammals, due to the bio-accumulative¹ processes. Flame retardants have been found in human blood and researchers fear that disturbances in foetus development may occur.

The relevant TCO'99 demand requires that plastic components weighing more than 25 grams must not contain flame retardants with organically bound bromine or chlorine. Flame retardants are allowed in the printed circuit boards since no substitutes are available.

Cadmium²

Cadmium is present in rechargeable batteries and in the color-generating layers of certain computer displays. Cadmium damages the nervous system and is toxic in high doses. The relevant TCO'99 requirement states that batteries, the color-generating layers of display screens and the electrical or electronics components must not contain any cadmium.

Mercury²

Mercury is sometimes found in batteries, relays and switches. It damages the nervous system and is toxic in high doses. The relevant TCO'99 requirement states that batteries may not contain any mercury. It also demands that mercury is not present in any of the electrical or electronics components associated with the labelled unit.

CFCs (freons)

The relevant TCO'99 requirement states that neither CFCs nor HCFCs may be used during the manufacture and assembly of the product. CFCs (freons) are sometimes used for washing printed circuit boards. CFCs break down ozone and thereby damage the ozone layer in the stratosphere, causing increased reception on earth of ultraviolet light with e.g. increased risks of skin cancer (malignant melanoma) as a consequence.

Lead²

Lead can be found in picture tubes, display screens, solders and capacitors. Lead damages the nervous system and in higher doses, causes lead poisoning. The relevant TCO'99 requirement permits the inclusion of lead since no replacement has yet been developed.

1. Bio-accumulative is defined as substances which accumulate within living organisms
2. Lead, Cadmium and Mercury are heavy metals which are Bio-accumulative.

